

## 「台風10号豪雨災害」被災会員に対する災害見舞金の協力に関する御礼

平成28年8月30日の夜半に襲来した台風10号により、沿岸地域を中心に甚大な被害が発生し、被災した会員事業者の皆さまに対して、心より深くお見舞いを申し上げます共に、早期の復旧をご祈念いたします。

この度の被災に際し、会員事業者の皆さまに対し災害見舞金のご協力を募り、多大なるご支援を頂きましたことを感謝申し上げます。

寄せられた災害見舞金につきましては、被災会員事業者に対し、被災状況に応じて配分させていただきました。ご協力賜りました会員事業者の皆さまに対し、重ねて感謝申し上げます。

また、台風災害に係る「支援物資の輸送」に際し、夜半の依頼等難しい要請に対して協力頂き、携わって頂いた会員事業者の皆さまに対しましても、厚く御礼申し上げます。

## 岩手県トラック協会 中央支部 「荷主・運送事業者懇談会」を開催

平成28年8月25日（木）、ホテルメトロポリタン盛岡本館において、岩ト協と中央支部との共催による「荷主・運送事業者懇談会」が開催され、荷主・企業関係者14社19名、会員事業者より44名が出席いたしました。

開会に当たり、岩ト協高橋会長が荷主・企業関係者の方の出席に対し、感謝を述べると共に、トラック運送業界の現状や懇談会開催に至った経緯と意義について説明しました。

続いて2名の方よりご講演頂きました。はじめに盛岡労働基準監督署 鈴木賢治第1方面主任監督官から「長時間労働の抑制と取引



環境改善について」、次に東北運輸局岩手運輸支局 鈴木良一運輸企画専門官から「トラック運送業における書面化の推進と運輸行政の動向について」と題しそれぞれ講演頂き、トラック運送事業者は厳しい環境下であることを、荷主・企業関係者の皆さまが、よりご理解いただけるような形で説明頂き、最後に、荷主・企業関係者の方々に、改善基準告示を守って運送することの厳しさを事例に基づいた分かりやすい視点で意見を述べました。

懇談会には、秋田県トラック協会からも4名が視察に訪れており、また参加した荷主・企業の皆さまからは、「長時間労働にならない様な発注を行うことの必要性を感じた。」との声もあり非常に有意義な懇談会となりました。

岩ト協では、今後も、未開催地域において「荷主・運送事業者懇談会」の実施に向け取り組んでいくこととしております。

## 第5回

## トラック輸送における取引環境・労働時間改善岩手県協議会開催

平成28年10月27日（木）、岩手県トラック協会において、第5回の協議会が開催されました。議事内容は「長時間労働の改善に向けたパイロット事業（実証実験）」の概要及び今後の進め方について協議しました。次回は、来年3月を開催予定としております。